

2020 年 1 月
AOTS 日本語教育センター

自己チェックシート

以下の項目にすべて答え、他の提出書類とあわせてお送りください。

1.	準備	授業前に教案を作成し、板書の計画、必要数のキューや例文の用意、レアリアや絵教材等の教具の準備等を毎回することができる。	はい・いいえ
2.	準備	類義語や文法的に理解の難しい項目、また学習者から想定される質問については、事前に参考書等で調べ、説明の用意ができる。または、その場で答えられない場合は、講師が調べ後日回答するなど誠意を持って対応できる。	はい・いいえ
3.	基礎技術	日本で一般的と想定される、直接法での導入や文型練習をすることができる。	はい・いいえ
4.	基礎技術	授業では、共通語のアクセントとイントネーションを意識して話すことができる。	はい・いいえ
5.	基礎技術	授業中は学習者の反応に応じて、授業方法を調整することができる。	はい・いいえ
6.	基礎技術	講師が一方向的に説明するのではなく、学習者に考えさせ、学習者に十分な発話機会を確保することができる。	はい・いいえ
7.	基礎技術	学習者の既習語彙や既習文法に配慮して発話ができる。	はい・いいえ
8.	基礎技術	仮名、漢字、語彙、発音、文法、聴解、読解、会話、作文の各技能に関して、初級・中級の学習者に対する基礎的で一般的な授業をすることができる。	はい・いいえ
9.	事務処理	Eメールが使用でき、ワード、エクセルの基礎的な操作ができる。	はい・いいえ
10.	向上心	AOTS 職員、同僚講師、学習者等から授業改善のための助言等を受けた場合、素直に受け止め、授業を改善する向上心がある。	はい・いいえ
11.	協調性	自分の意見を主張するだけでなく、AOTS の方針を尊重し、他の講師とも良好な関係を築くことができる。	はい・いいえ

年 月 日

署名 _____